

2019
4
April

コモンズ30 +しづぎんファンド

〈月次報告書〉



● 基準価額の推移



● 分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2015年12月18日)	0円	第2期 (2016年12月19日)	0円	第3期 (2017年12月18日)	0円	第4期 (2018年12月18日)	0円
----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

● 基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率 (2019年4月26日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
4.39%	4.74%	▲0.56%	▲8.32%	32.72%	25.21%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

● 運用状況(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

◎4月の個別銘柄リターン

4月のマザーファンドの月間リターンは、4.87%の上昇、当ファンドの月間リターンは4.39%の上昇となりました。銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「ディスコ(+20.99%)」、「楽天(+17.84%)」、「デンソー(+12.42%)」となりました。ディスコは、1-3月期の売上速報で半導体製造装置に対する底堅い需要が確認され、大幅な業績下振れ懸念が後退したことに加え、半導体関連株高の流れを受けて株価は上昇しました。楽天は、参入を予定している携帯電話事業における過度な価格競争に対する懸念が後退し、当該事業に対する期待感が高まりました。デンソーは、トヨタ自動車やソフトバンクグループと共同で米ライドシェア大手のウーバーテクノロジーズに追加出資すると報道されたことなどが材料視されました。下位3銘柄は、「ヤマトHD(▲15.62%)」、「セブン&アイHD(▲7.59%)」、「シスメックス(▲5.05%)」となりました。ヤマトHDは、宅急便数量の下振れと人件費や外注費などのコスト増により19年3月期の業績予想を下方修正したことが嫌気されました。セブン&アイHDは、発表した19年2月期の決算はほぼ市場コンセンサス並みの結果となりましたが、20年2月期の業績予想が市場予想を下回ったことなどが材料視されました。シスメックスは、年明け以降、堅調な株価推移であったこともあり、市場で利益確定売りが優勢となる局面で値を下げました。なお、ベビーファンドで直接投資している静岡銀行株式の月間騰落率は0.83%の上昇でした。

アナリスト 原嶋 亮介

◎運用責任者メッセージ

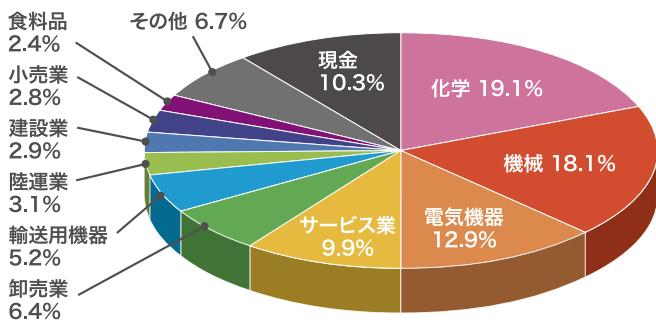
4月の内外金融市場は、米国、ドイツ、中国他で景気改善を示す経済指標が出てきたことなどを好感し、多くの国で株式市場は上昇基調となりました。

こうした中、国内株式市場も上昇しましたが、10連休や決算発表の本格化を前にした利益確定売りも多く出ていた印象です。当ファンドも、4.87%の上昇となり、投資先30銘柄中、24社が値上がり、6社が値下がりとなりました。ディスコの20.99%を筆頭に7銘柄が10%を超える上昇となり、TOPIX(東証株価指数:配当込)の上昇率1.65%を大きく上回る月となりました。年初来では、12.65%の上昇となっています。当月も大型連休や企業の決算発表に備えるため、現金比率は約10%を維持しました。さて、5月入りとともに令和相場が始まりました。企業の決算発表も本格化しますので、時代の大きな変化への対応力を、定点観測を続ける中で確認してまいります。引き続きご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

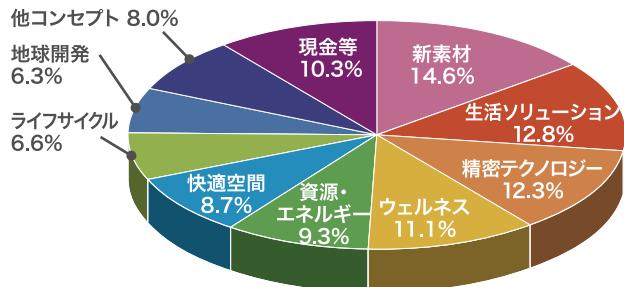
● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

◎ 業種別構成比



◎ 未来コンセプト別構成比

(2019年4月26日付)



● 比率は純資産総額を100%として計算しております。

● 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

● 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

● 組入上位10銘柄(静岡銀行株式を除く)

(2019年4月26日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要	組入比率
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大	3.5%
8113	ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.5%
6146	ディスコ	精密テクノロジー	kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	3.4%
4755	楽天	生活ソリューション	強烈な成長意欲で、アジアを代表するインターネット企業	3.4%
4911	資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく	3.4%
2371	カカクコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.4%
8058	三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	3.4%
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.3%
6367	ダイキン工業	快適空間	世界一快適な空気をつくる	3.3%
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.3%

◎ 未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

● 新規組入投資先

なし

● 今月のピック!

4月はディスコの株価が20.99%上昇しました。世界景気のリセッションに対する警戒感から売りに押されていた半導体関連株に見直し買いの動きが広がり、その流れに追随しました。4月1日に発表した個別売上速報から、1-3月期の売上高は前年同期比で大幅収収になりましたが、直近の通期個別業績予想に対して99.8%の達成率となり、大幅な下振れ懸念が後退したことから買い安心感が広がり、米市場における半導体関連株高の流れにも乗る形になりました。ディスコは、携帯電話、PC、薄型TV、自動車等の中で機能している「半導体」「電子部品」などの材料となる素材を加工する工程で、「小さく切り分ける(ダイシング)」「薄く削る(グラインディング)」「鏡のように磨く(ポリッシング)」という3つの技術の領域でグローバルに圧倒的な地位を占め、他社が真似出来ない高度な技術により、高い収益性を獲得しています。また、5G(第5世代移動通信システム)のサービスが本格化する中では製造装置及び消耗品の需要が大きく拡大することも期待されています。

シニア・アナリスト 末山仁

●企業との対話

10周年コモンズフェスタに投資先企業が集結！

3月16日京都、4月6日東京にて開催しましたコモンズフェスタ。

コモンズ30マザーファンド投資先企業から京都では、堀場製作所、シスメックスに、東京ではベネッセ、旭化成、エーザイ、東京エレクトロンに御登壇いただきました。

いずれもコモンズ30マザーファンドが運用開始以来永年投資をさせていただいている企業です。

コモンズ流の企業との対話とは「価値の共創」。対話を通じたお互いの気づきを、長期的な価値創造につなげていくというものです。東京にて御登壇頂いたベネッセHDの安達社長からはこんなお話をありました。

安達社長が顧客情報漏えい事件の後に社外取締役から社長に就任され、最初にまず行ったのが社員との対話だったそうです。中には新社長に対し大変厳しい声もあったそうです。根気強くそういう時間を重ねた結果、最近の朝礼でサステナビリティの話をされた際、共感や（社員の）熱さが伝わってきて変化を感じたとのこと。そうしたお話を伺った参加者から「顧客情報漏洩で信頼の低下していた時に就任された安達代表取締役社長の既存事業の強化や外部人材召集で不振な事業の回復など信頼を取り戻す気概を感じました。」という感想も頂戴しています。

こうした対話の時間を通して、「良い会社がどのようなものか、自分が間接的に投資している企業の熱意を感じることが出来た。」「各会社の具体的な動き、実際に顔を見て話を聞ける機会があるのは非常に良かった。そして実際に運用をしている方と話をしているのを聞いて、安心して運用を任せることが出来ると思つた。」といった感想もいただきました。

一方、私たちはこうしたイベントに直接参加できなかった方にも、その様子や内容をお伝えし、少しでも体感いただきたいと思っております。今回もイベントリポートとして、プレゼン動画や、当日のトークセッションの内容をまとめたコンテンツを作成いたしております。

ぜひ、ご覧下さい。

<https://www.commonst30.jp/10th/>

企業との対話の場を、今後もより多く作っていきたいと思っております。

お楽しみに！



マーケティング部 福本 美帆

●ちょっといい話

【渋沢栄一と静岡県】

新元号『令和』が発表となって間もなく、新紙幣の発表も行われました。その新紙幣の一円札の図柄に渋沢栄一が採用されました。渋沢栄一ゆかりの地のひとつが、静岡県。大政奉還後に徳川慶喜とともに暮らした地が静岡市であり、渋沢は静岡藩の仕官を命じられ財政などを任せられました。そして日本で最初の株式会社といわれる「商法会所（銀行と商社の業務を行う合本組織）」を設立。その場所が現在の静岡駅近くの『浮月楼』です。さらに、養蚕の普及など地域の農業振興にも力を尽くしたとされています。静岡県は、株式会社発祥の地とも言えます。新紙幣に渋沢栄一が決まり、静岡県にお住いの皆さまもきっと喜ばれたことと思います。実は、当社、コモンズ投信会長の渋澤は、その渋沢栄一の5代目にあたり、静岡との深い縁があったわけです。新紙幣発表とともに、当社にもマスメディアからの取材が殺到しました。

さて、新しい時代に渋沢栄一が起用された背景を考えてみたいと思います。渋沢栄一は日本最初の銀行も設立していますが、その時の株式の募集時に「銀行は大きな河のようなものだ。銀行に集まってこない金は、溝に溜まっている水やポタポタ垂れている滴と変わりない。折角人を利し国を富ませる能力があっても、その効果はあらわれない。」と提唱しています。一滴一滴の滴が、共感によって寄り集まり、共助によって互いを補い、「今日よりもよい明日」を共創することが、日本の資本主義の原点である渋沢栄一の考えだったわけです。

また、渋沢栄一の代表的な思想である『論語（仁義道德）と算盤（生産利殖）』の現代意義とは何でしょうか。それは、持続可能性＝サステナビリティだと思います。私は、リーマンショック以降は行き過ぎた資本主義の修正が始まっていると考えています。新しい令和の時代は、企業も経済的な成果だけを目指すのではなく、持続可能性な社会の実現に取り組む企業が長期的に繁栄していくことでしょう。当ファンドは、コモンズ30マザーファンドでそうした長期的に企業価値を高めていく企業へ投資し、加えて、渋沢栄一ゆかりの地を代表する静岡銀行にも投資をするファンドです。まさに、令和時代にピッタリのファンドと思ったのは、私だけではないと思っています。引き続き、よろしくお願ひいたします。



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長 伊井 哲朗

● コモンズ30+しづぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただこうよう、よろしくお願ひ申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動リスクおよび カントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。

● その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部戻戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

● 販売会社一覧

販売会社名称	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
株式会社静岡銀行 登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○		
マネックス証券株式会社 金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社 金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○			

● コモンズ30+しづぎんファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

● お申込みメモ

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることができます。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さんに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認のうえ、ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間／平日 9時～17時)
03-3221-8730

■ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>